

高校3年 学年通信 No.7

2020年11月2日

晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご壮健のこととお喜び申し上げます。また、平素は学校活動に多大なご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

いよいよ高3生は、本格的な受験モードに入ってきました。これまでも各休み時間に質問のために多くの生徒が職員室を訪ねてきておりましたが、10月以降はそれに輪をかけて多くの生徒が質問に訪れて職員室前がごった返している状況です。本格的に受験勉強を始めると、やるべきことが自身で見えてきます。それを一つずつ潰していく地道な作業が、合格を勝ち取る一番の近道です。各生徒の先生との対話をしている姿を見て、こちらもこれからの受験本番期に向けて身の引き締まる思いを感じております。

10月は中間考査に加えて、2度の記述模試、2度のマーク模試を実施いたしました。できるだけ統一実施日より前に受験させるように組んであるため、過密日程になってしまったことは否めませんが、それぞれの模試で必死に解答する姿がみられました。

先日「第2回全統記述模試(9月上旬実施)」の個人成績表を返却しております。「第2回全統共通テスト模試」とのドッキング判定も記載されております。志望校合格への自己分析の手段として活用してもらえればと思います。

あと、体育大会動画(完全版)の完成が、音楽に関する著作権の関係で最後の調整が難航しております。お待たせして申し訳ありませんが、もう少しお時間いただきますようお願いいたします。

今回は、

○総合型選抜、学校推薦型選抜 出願開始

○大学入学共通テスト 時間割

○模試の振り返り

○今後の主な予定

についてお伝えいたします。

総合型選抜、学校推薦型選抜 出願開始

9月中旬に総合型選抜、11月から学校推薦型選抜の出願が始まっています。すでに、実際の入試に臨んでいる生徒も多く出てきています。一般選抜前のこれらの入試は、あくまでも「受験機会を増やす」というものだとして認識しています。あくまでも一番定員が多いのは一般選抜試験ですので、1・2月に一番の実力が発揮できるように、スケジュールを組むのが正攻法です。あわてず、着実に実力を伸ばしていくことが求められます。

とはいえ、なかなか成績は伸びていかないことも多くあります。伸びない数字を嘆くのではなく、取り組みに工夫を加えるなど「今できること」を考えてもらいたいと思います。取り組んでいる内容が無駄になることはありませんが、改善の余地がある場合はあります。客観的にアドバイスを貰うことで、飛躍的に伸びることもあります。思い悩んだときは一人で抱え込まず、相談すると意外と早く解決したりすることも多くありますので、困ったときは教員に相談するよう促してもらえれば助かります。



大学入学共通テスト 時間割

共通テストの出願が完了し、確認ハガキが返ってきました。すでに各生徒に配布しております。この作業が終わると、いよいよ共通テストの受験票が送られてきます。受験に向けて、さらに気持ちが高まっていくことと思います。

以下の表は、共通テストの時間割です。試験時間の枠を見てもらうと、休み時間が長く取られていることがわかります。長い休み時間の使い方や、共通テスト前日からの時間の使い方など、具体的にイメージしておく、実力を発揮できる可能性が上がります。

期日	出題教科・科目	試験時間 (注1, 2)	
令和3年 1月16日(土)	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」	2科目選択 9:30~11:40(注3) 1科目選択 10:40~11:40
	国語	「国語」	13:00~14:20
	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」	「英語」【リーディング】 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」【筆記】 15:10~16:30 「英語」【リスニング】 17:10~18:10(注2)
令和3年 1月17日(日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	9:30~10:30(注4)
	数学①	「数学I」「数学I・数学A」	11:20~12:30
	数学②	「数学II」「数学II・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	13:50~14:50
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」	2科目選択 15:40~17:50(注3) 1科目選択 16:50~17:50

(注1) 試験室への入室時刻については、受験票とともに送付する受験上の注意で明示する。

(注2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認める。ただし、リスニングは、試験開始時刻(17:10)までに入室していない場合は受験することができない。

(注3) 「地理歴史、公民」及び「理科②」について、「2科目受験する」と登録した場合は、試験当日に1科目のみを受験することはできない。このため、遅刻者の試験室への入室限度までに入室しないと、後半の第2解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができない。また、第1解答科目のみ受験し、途中退室することもできない。なお、第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は、トイレ等で一時退室することはできない。

(注4) 「理科①」は試験時間60分で必ず2科目を選択解答する。1科目のみの受験は認めない。 <令和3年度大学入学共通テスト受験案内をもとに作成>

模試の振り返り

10月に受けた模試の結果が、11月中旬から続々と戻ってまいります。『模試は最良の問題集である』といわれます。手元に問題が戻ってきたら、まず

・間違えた問題の原因を理解

・間違えた問題、解けなかった問題の直し

を必ず実施しなければなりません。個人成績表の返却時には、志望校判定に目が行きがちですが、その前に模試を利用してすべきことが上記の内容です。個人成績表の判定は変えることはできませんが、模試の振り返りにきっちり取り組むことで、未来の判定は変えることができます。さらに、ここからの受験勉強においては、「やるべきことの順位付け」をハッキリさせる必要があります。自身の課題をハッキリさせて、集中的に取り組むのが対策のコツです。

今後の主な予定(考査・模試関係)

11月 25日(水) 全統プレテスト
26日(木) (1,2組)授業、(3~7組)全統プレテストの続き
12月 7日(月)~ 期末考査